

Rotary 関ロータークラブ

2020～2021年度国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く Rotary Opens Opportunities

RI会長：ホルガー・クナーク

関ロータークラブ会長テーマ

志～奉仕の理想を高さ志で実践しよう

55代会長：木村 聡

「関の刃物」は700余年の歴史を誇り、「折れず、曲がらず、良く切れる」関鍛冶の伝統を受け継いでいます。

会長 木村 聡
副会長 加藤 照彦
幹事 酒向 徳享

D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



本日のプログラム 第2596例会 2021年6月1日(火)

会員卓話「新型コロナウイルスについて」

藤井淳会員(オンライン例会)



前例会の記録・第2595回 4月20日(火)12:30

「地区研修協議会の報告」

加藤浩二会員・秋柄達也会員

◆開会点鐘

◆会長挨拶 木村聡



本日の卓話は、秋柄達也さんと加藤浩二さんによる「地区研修協議会の報告」です。研修会は4/18(日)にリモートで開催されました。約1,000人の参加があったと聞かされましたが、当然臨場感は全くなく、改めて不思議な感じがしました。コロナ

禍においては、密にならない会議形態として選択肢が増えたことは、大いに評価できると思います。しかし当然メリット、デメリットが存在し、今後はこれらを考慮した上で、適切な使い分けをしていくことで、より有意義な会議や研修会ができると思います。研修会の内容につきましては卓話に譲ります。また本日は米山奨学生の王煜妍さんがお見えになっています。王さんは中国江蘇省のご出身で、現在は岐阜大学で地域文化を専攻されています。後ほど自己紹介をしていただきます。先週はプロゴルフのマスターズで松山英樹プロが優勝を果たしました。日本人が挑戦を始めてから85年かけての偉業だという事です。同じく女子アマチュア選手権でも17歳の梶谷翼さんが優勝しました。東京オリンピックが近いせいもあるのですが、その他でもスポーツ界では日本人の活躍が光ります。水泳では池江璃花子さんがもたらしてくれた感動に始まり、その他にも多数のメダル候補選手がいます。卓球、バドミントンなども選手層が厚く非常に頼もしい限りです。テニスでは大坂なおみ選手が、野球では大谷翔平選手が、バスケットボールでは八村塁選手が活躍しており、嬉しいことに枚挙に暇がありません。柔道のように昔からのお家芸を今なお強く守り続けている競技もありますが、明らかに裾野が広がり、総じて強くなってきていることを感じます。これらの一流選手に共通していることとして「負けず嫌い」が挙げられると思います。他人に負けたくないという強い気持ちは、人の行動エネルギーとしてかなり強く作用するのだとわかります。つまりは競争意識とい

う事です。競争意識を強く育む教育を強化するべきではないでしょうか？競争というと他人を負かして自分が勝ちたいという意識ですから、他人に冷たくなるんじゃないかという心配もありますが、私は両立できるファクターだと思います。競争意識を強く持ち、且つ他人の心の痛みがわかる人材育成。成長するにあたって百戦百勝の人はいません。負けた時の悔しさを如何に次のエネルギーに変えていけるかだと思います。勿論心を強く持てない人もいます。まさにこここそが教育者の出番だと思います。負けた子がかわいそうだから競争をさせない、或いは結果をわからないようにするなんてことはナンセンスです。流石に最近では少し是正されてきているようですが、例えば運動会。短距離走は足の速さごとにグループ分けされています。一理はあるのですが、一方でクラスで4番目に早い子は、そのグループではビリを走ることになるわけです。本来であれば自慢の俊足を皆の前で発揮できる筈の場で、大人の作為によって(悪意はないが・・・)ビリを走ることになってしまうのは、これはこれでかわいそうなのではないでしょうか？能力ある者がそれ相応の賛辞を受ける機会は大切にはいけないと思います。そうすればその子たちはどんどん伸びていくと思います。当然勝つ子がいれば負ける子がいます。この子たちに次に勝つための力を与えてあげるのが教育であり、そうあって欲しいと強く願います。同じ土俵で再チャレンジするのも良し、また自分がより得意な別の土俵で勝つのも良し。いずれにせよ心身ともに強い子を育て上げる教育をしてもらいたい。強いからこそ優しくなれる。私はそう思っています。

◆米山奨学生挨拶 王煜妍さん



◆委員会報告

◎出席委員会 委員 秋柝達也

会員 48 名中 出席者 25 名 出席率 52.09%

◎ニコボックス委員会 委員 山田一成

会長・副会長・幹事・・・今日は、ロータリー財団表彰のほか、地区研修協議会の報告を、秋柝さん、加藤浩二さんに発表していただきます。また、米山奨学生、王煜妍さんが例会にご出席いただいております。ようこそ関ロータリークラブへ！交流ができてうれしく思っています。

次期会長・副会長・幹事・・・加藤浩二さん、秋柝達也さん、今日は Zoom で行われた地区研修協議会の報告をよろしくお願ひいたします。初めての Zoom での開催ということもあり研修会の DVD も昨日届いたばかりで本日の発表は大変だと思います。誠に無理を申し上げますが、お二人のロータリー愛で上手くまとめて頂けると信じております。米山奨学生の王煜妍さん、今日は「ようこそいらっしやいませ」関ロータリークラブ会員一同応援しております。東谷さん お世話いただきありがとうございます。

加藤浩二会員・秋柝達也会員・・・今日は、地区研修協議会の報告をさせていただきます。うまく報告できませんが、友情をもって聞いてください。

林隆一会員、杉浦孝志会員、堀部哲夫会員、酒井泉会員、林昇会員、尾崎嘉彦会員、塚原清文会員、福田春彦会員、山田一成会員、山田義久会員・・・秋柝さん、加藤浩二さん、地区研修協議会の報告よろしくお願ひします。お二人の報告を聞いてロータリーの知識を深めたいと思います。

東谷好司会員・・・米山奨学生、王煜妍さん、関 RC の例会にようこそ。今年 4 月から 1 年間、月 1 回の例会に関 RC メンバーとして出席していただきますので皆さん、声を掛けていただければと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

長尾一郎会員・・・4 月のゴルフ会で何年かぶりに優勝できました。堀部さん、同じ組で回っていただきありがとうございます。当日は、松山英樹が乗り移って絶好調でした。これで 3 桁会も卒業できると思う友達が淋しがると思いますので、次は期待通り 3 桁会に参加させていただきます。

古田貴巳会員・・・バースデーカードをいただき、ありがとうございます。また皆様より多くの言葉をいただき感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひいたします。

◆ロータリー財団表彰

ポール・ハリスフェロー 寄付累計 1,000 ドル達成

尾崎嘉彦・古田貴巳・小原昌浩・高木道彦・林昇・大澤竜一・白田龍司・木村聡

マルチプル・ポール・ハリスフェロー

寄付累計 2,000 ドル達成

長尾一郎・酒井泉



マルチプル・ポール・ハリスフェロー

寄付累計 3,000 ドル達成

今峰徹

◆「地区研修協議会の報告」秋柝達也会員



一昨日行われました地区研修協議会の報告をさせていただきます。前半は加藤さんが報告されますので、私は後半のガバナーエレクト浦田幸一氏の地区活動方針について報告させていただきます。

当日参加された方は第 2630 地区の会員数 3000 人余りの内、1100 人と約 1/3 の方が参加されていたようです。開会セッションでは国歌・ロータリーソング斉唱に始まり、ホストクラブ会長の歓迎の言葉、ガバナーエレクトからの挨拶・特別出席者の紹介、次期地区代表幹事から次期ガバナー補佐・地区委員長紹介、ガバナーより挨拶・RI と地区現況報告、ガバナーノミニー兼デジクネットより挨拶。第 1 セッションでは、会長エレクトのシェカール・メータ氏のビデオメッセージとガバナーエレクトの浦田幸一氏の次期 RI テーマと地区活動方針の発表。閉会セッションではガバナーより時期開催地、岐阜ロータリークラブと発表、次期ホストクラブ会長挨拶、次期地区研修リーダーより総評、次期地区代表幹事より閉会の挨拶となりました。時間は 2 時間足らずと当初予定の半分ほどにはなりませんでした。当然休憩なしでの進行ではありましたが、昨年 9 月 6 日の東海北陸道 GTM の ZOOM での視聴に続き 2 度目ですが、なかなか慣れません。出てくる用語もロータリー用語集を見ながらとなり、なかなかおぼつきません。さて本題の私の役割分担は次期ガバナーの浦田幸一氏の地区方針等の発表からで、地区方針「つねに超我の奉仕を胸に」と掲げられ、日本のロータリアンの利他の精神から古来日本では全ての物に感謝する心より、先だって行われたマスターズゴルフで松山英樹選手が優勝した時に、松山選手の東北福祉大学後輩でキャディーの早藤将太さんが、18 番ピンからフラッグを取りピンをカップに戻した後、帽子を取り、コースに向かって一礼しました。コースとパトロン及び関係者に感謝の意を表したことが国際メディア等から絶賛されたことを例に、日本人の精神がロータリアンに通ずると語られました。また、世界的に会員が減っていく状況下で女性会員や 40 才未満の会員の入会を促すために「Each One Bring One(みんなが一人を入会させよう)」を強調されました。これは、メータ会長エレクトと高橋ノミニーに言われた会員の増強及び 2022 年から 2023 年に RI 会長エレクトになれるカナダの女性、ジェニファー・ジョーンズさんの就任されることを念頭に、女性会員割合を現在の 24% から 30% (日本では 7%) にすることにも通ずるものです。RI 会長テーマ「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」を強調推進していこうと理解しました。

◆「地区研修協議会の報告」加藤浩二会員

4 月 18 日 13:00 より開催し終了は 14:20

国歌、奉仕の理想 斉唱

〈開会セッション〉

歓迎の言葉 ホストクラブ：伊勢中央ロータリークラブ 濱千代裕章会長挨拶。本来は各地区のメンバーと顔を突き合わせた研修会を行いたかったが、コロナの第 3、4 波にて断念しこうしたオンラインに

による研修となりました。



RIからもセミナーをリモートで開催してほしいとの依頼があったそうです。2021-22年度RI会長シェカール・メータ氏はテーマを「奉仕しよう みんなの人生を豊かにする為に」とし、他の人の人生を豊かにすることで自分の人生も豊かにする。もう

一度奉仕の原点に帰り活動をしていきたいと述べ、このテーマに乗っ取り、この会議が次年度に向け有意義な会議となるよう期待しますと挨拶されました。特別出席者 ガバナーエレクト浦田幸一氏を初め、特別出席者の紹介、地区委員長の紹介

《 釧田ガバナーの挨拶 》

最近ガバナーの顔を見ていないと言われるほど顔を合わせていないが、季節が移り変わるようにロータリーも着実に進んでおります。本日のセミナーは3大セミナーの最後を締めくくる会議であり、次年度に向けての最終協議会であります。ZOOMと言う形ではあるが、開催出来たことを嬉しく思います。と述べられその後、今年度の地区の現状報告もされました。コロナウイルスの蔓延で、自由に動き活動、行動する本来のロータリー活動ができていないのが現状ではあるが、RIはいろんなクラブがWEB会議にチャレンジし、オンラインでの活動を行うことを推奨しています。地区としても今回の地区研修協議会をはじめ各地区委員会はデジタル化に乗り会議を行っています。デジタル会議は時間や費用を削減できるが、事業組立へのプロセスが共有できず薄くなる。経験や知恵を得にくくなるが、今後のロータリーでの会議はリアル会議とオンライン会議の両立が主流になってくる。現在、休会になっているクラブ、活動自粛しているクラブなどで、前年度の活動費用と比べると1千万円ほど使われていないそうです。会員動向は、地区に限って言えば現在3111人で、本年度スタート時は3097人でしたので約10%増です。日本全体で見ますと3.1%減であるので当地区は頑張っているが今後も3000人をキープしたいので皆様の協力をお願いしたいとのことでした。

《 RI の現状 》

母体である米国の現状は、ここ20年で総人口が5千万人増えたにも関わらず、会員数は20年以上も減少し続け、今では会員は30万人を切ってしまい、崩壊寸前の名門クラブがいくつもある、しかも先進国では新たなスタイルでの活動や、女性会員比率は33%と最も柔軟性を導入しているにもかかわらず減少し、ここへきてコロナの影響も踏まえロータリーの魅力も薄らいで、退会者の増加や会員数の減少が加速している状態だそうです。今一度ロータリーの本質を再確認し、コロナ禍という現状を踏まえ我々は地域社会にどうあるべきか考え活動をしてほしい。

《 岐阜 A グループの高橋ノミニー挨拶 》

ロータリーが誕生して117年目に初めて女性のRI会長が誕生する。(2023年の岐阜からガバナーが出る年、高橋さんがガバナーを務める年)、カナダ出身のジェニファー・ジョーンズさんで、多様性と協調性を重視していく意向です。全世界での女性の加入比率は14%で日本では、最低の7%だそうです。2023年までには全世界の女性比率を30%にしたいそうです。日本のオリンピック組織委員会もそうですが、女性をもっと参加して多様性を拡大してほしいと思いま

す。3年に1回の規定審議会が2022年に開かれ、ロータリーに大きな変革をもたらすような議案上程されるようです。内容は地区ガバナー制度を廃止して、新しい国際ロータリーの枠組みを作る内容だそうです。もしもこの議案が可決された場合2030年からの運用になるようです。しかしながら我々日本のロータリーは、今までのロータリー文化をしっかりと守り、継承していく義務がある。

《 会員増強の担当 》

RI会長が言った言葉で「Each One, Bring One」(みんなが一人を入会させよう)

今後17カ月間で、全会員がロータリーに一人を入会させることを求める。会員基盤を130万人の会員にしたい、もっと若い会員、女性会員を増やしましょう。一人の会員が一人の新会員を作ること、会員が積極的に参加すれば会員数も維持できるので頑張ってくださいという内容。

《 Zoom 感想 》

交通費を使うことなく、また会場までの移動時間を省くことができるという点では、各出席者は非常に無駄なく会議に参加できたので、最大のメリットと言えます。会場費、交通費、メンバーのもてなしの準備費、様々な面で費用削減ができる。労力の面でもかなり労力の削減ができると思います。ただ、担当された方はZOOMを理解し、今回でもこちらが無意味に発言できないような設定や、パワーポイントや映像の織り交ぜを行う技術を覚えて活用しなくてはいけないので、担当者が苦勞すると思う。挨拶をされる方や、各事業説明をされる方々にとっては、事前収録も可能ですし、挨拶に限っては、この度の特別出席者のほとんどが文章を読みながらの挨拶だったので、会場という臨場感の中での緊張はかなりなかったと思います。操作が分からず声が出ていない場面があったので画面に出る方は操作も理解する必要があります。参加のしやすさは多分にあると思います。地区協議会、地区大会、さらには国際大会にも容易に参加できるメリットがある。地方のクラブの例会もZoom例会であるならば、参加登録しIDとパスワードさえもらえれば簡単に参加でき、簡単にメーキャップできると思いました。

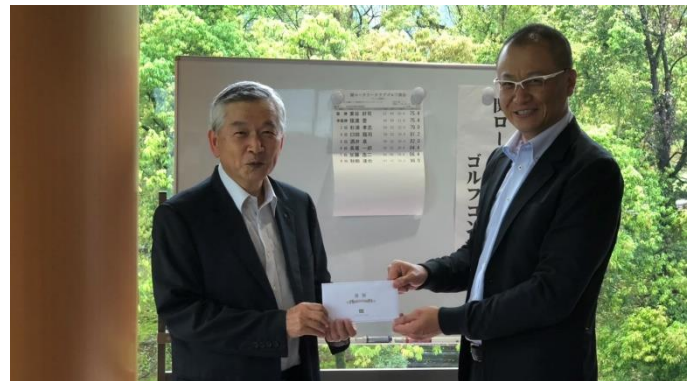
◆ 幹事報告

◎5月の例会予定表配布

◆ 5月のゴルフ会

日時：5月19日(水)7:35スタート

場所：ぎふ美濃ゴルフ倶楽部



優勝：東谷好司会員

次例会のご案内 6月8日(火)12:30

「卓話」

中部女子硬式野球連盟 理事長 碓穂様

オンライン例会 (ZOOM ミーティング)